



2026年度

(2026年4月1日～2027年3月31日)

# 佐賀県看護協会研修計画



施設名

---

氏名

---

公益社団法人 佐賀県看護協会

## ご あ い さ つ

公益社団法人佐賀県看護協会  
会 長 藤 満 幸 子

佐賀県看護協会では、2026年度の教育計画を策定するにあたり、「看護の将来ビジョン2040～いのち・暮らし・尊厳を守り支える看護」を改めて私たちの根幹となる指針として位置づけました。2040年に向け掲げられた三つの柱である「その人らしさを尊重する生涯を通じた支援」「専門職としての自律した判断と実践」「キーパーソンとしての多職種との協働」は、地域の医療・介護・福祉を支える看護職にとって、今まさに求められる姿を的確に示しています。私たちは、このビジョンを未来の理想像として掲げるだけでなく、日々の実践の中で確実に形にしていくことを重視し、教育の場を通してその実現を後押ししていきたいと考えています。

2026年度は、看護職を取り巻く環境が大きく変化する節目の年でもあります。特に診療報酬改定では、地域包括ケアのさらなる推進、医療と介護の連携強化、働き方改革の深化などが重要なテーマとなり、看護職にはこれまで以上に役割の拡大と質の高いケアの提供が求められます。地域包括ケアの深化や多職種連携の重要性が高まる中で、看護職が「協働のキーパーソン」として力を発揮できるよう、コミュニケーション能力、倫理的判断、意思決定支援など、実践に直結する教育内容を一層充実させた計画としています。また、看護の原点である「その人らしさを尊重するケア」を実現するため、ライフステージに応じた支援や生活に寄り添う視点を育む研修も積極的に取り入れ、地域で暮らす人々の人生に寄り添う看護の質向上を目指します。

さらに、日本看護協会が提供する看護管理研修が2027年度より新体制へ移行することを受け、本協会でのファーストレベル、セカンドレベル研修は今年度が最終開催となります。看護管理者が自律した判断力と組織運営力を高められるよう、私たちは教育体制の再構築を進め、今後も継続的に管理者育成を支援してまいります。

佐賀県の看護を支える皆さまと共に、未来を見据えながら、確かな学びと成長の場を築いていきたいと考えております。本年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。

## 目次

佐賀県看護協会教育方針	1
教育理念	
教育目的	
教育目標	
研修の分類	2
日本看護協会の基本方針に基づいた研修分類	
臨床実践能力の習熟段階	
研修会参加要領	3
当日オリエンテーション	5
月別一覧	7
詳細一覧	9
研修申込書	16
認定看護管理者教育課程ファーストレベルプログラム	17
認定看護管理者教育課程セカンドレベルプログラム	18
看護研究学会演題募集要領	19
演題申込書	24
演題登録チェックリスト	25
抄録選考基準	26
日本看護学会学術集会	27

## 公益社団法人佐賀県看護協会教育方針

看護職が活躍する領域や場は多様化し、看護職の役割発揮に対する社会からの期待は高まっている。看護職が人々の期待に応え役割を発揮するためには、主体的に継続的な学習に取り組み、能力の開発・維持・向上を図り続ける生涯学習が重要になる。

公益社団法人日本看護協会は、2023年6月に「看護職の生涯学習ガイドライン」を、内容を具体的に示した「看護師の学びサポートブック（看護師個人向け）」「生涯学習支援ガイドブック（看護職を雇用している組織向け）」の冊子と合わせて公表した。

生涯学習の目的は、看護職の能力の開発・維持・向上により、国民の健康に寄与することである。学び続けることは看護職の責務であり、法律と倫理綱領にも明記されている。看護職の生涯にわたる能力開発等を支えるシームレスな学習支援が必要である。そこで、公益社団法人佐賀県看護協会は、生涯学習の支援として、看護職としての学習機会の提供を行う。研修の企画実施に当たっては、日本看護協会と連携・協働して実施する。

看護職個人への学習機会の提供としては、従来の①「生活」と保健・医療・福祉をつなぐ質の高い看護の普及に向けた研修、②4つの看護実践能力のうち臨床実践能力を向上させるための研修、③看護管理者が地域包括ケアシステムを推進するための力量形成に向けた研修、④専門能力開発を支援する教育体制の充実に向けた研修、⑤資格認定教育を行う。

## 教育理念

多様化する地域住民のヘルスケアニーズにこたえるために個々の看護職が自律的にキャリア開発をしていけるように支援する。

## 教育目的

1. 社会が求めるヘルスケアサービスの提供ができる看護職の育成
2. 自らキャリア開発できる看護職の育成
3. 倫理綱領に基づいて行動できる看護職の育成
4. 専門的な知識や技術を深めた看護実践ができる看護職の育成

## 教育目標

1. あらゆる場で、必要な看護が実践できる能力の向上を図る。
2. 社会の変化や現状に応じたマネジメントができる能力の向上を図る。
3. チーム医療のコーディネータができる能力の向上を図る。
4. ケアの受け手の尊厳と多様性を尊重した看護ができる能力の向上を図る。
5. 倫理的思考力を身に付けて質の高い看護実践能力の向上を図る。

佐賀県看護協会の研修 日本看護協会の基本方針に基づいた研修分類を使用しています。

1. 研修の分類を下記の5つの分類で表示しています。

分類	内容
1	専門職としての活動の基盤となる研修：活動の場等を問わず、すべての看護職の活動において、基盤となる研修を提供する
2	看護・医療政策に関する研修：最新の情報を踏まえた看護・医療政策に関する研修
3	人材育成や教育支援を行う者を対象とした研修：看護職の主体的な学びを支援する教育
4	看護管理者を対象とした研修
5	資格認定教育 ファーストレベル研修、セカンドレベル研修（隔年開催）

2. 佐賀県委託による研修

- ・新人看護職員多施設合同研修
- ・新人看護職員教育担当者研修
- ・実習指導者講習会（特定分野含む）
- ・訪問看護師養成講習会
- ・佐賀県がん看護研修会
- ・看護職員認知症対応力向上研修
- ・病院勤務以外看護職員認知症対応力向上研修

3. その他

- ・ファーストレベル研修フォローアップ研修
- ・看護補助者活用推進のための看護管理者研修
- ・災害支援ナース養成研修

## 臨床実践能力の習熟段階

生涯学習の計画を立てる時、自身がどのような内容を学ぶ必要があるのかを考え選択できるように、「看護実践能力」は、「習熟段階」を示しています。

習熟段階	定 義
新人	基本的な看護手順に従い必要に応じ助言を得て看護を実践する
I	標準的な看護計画に基づき自立して看護を実践する
II	ケアの受け手に合う個別的な看護を実践する
III	幅広い視野で予測的判断を持ち看護を実践する
IV	より複雑な状況において、ケアの受け手にとっての最適な手段を選択し、QOLを高めるための看護を実践する

# 研 修 会 参 加 要 領

## 1. 参加条件

- 1) 会員・非会員を問いません。
- 2) 他、参加についてはご相談下さい。

## 2. 研修場所

公益社団法人佐賀県看護協会 看護センター（地図参照）

〒849-0201 佐賀市久保田町大字徳万1997-1

TEL : 0952-68-3058（事業部教育 直通） FAX : 0952-68-3603

## 3. 受講料

- 1) 受講料（一般研修） **前納です。**

	会員	非会員
0.5日	2,000円	5,000円
1日	3,000円	8,000円

- 2) 受講料の納入は、下記振込期間内に直接持参されるか、所定の郵便振込用紙（赤）、又は郵便局備え付けの振込用紙（青）にて、施設で取りまとめて振り込んでください。当日は受講料の支払いはできません。

なお、振込期間外に納入された場合の人員調整後の返金については、手数料を差し引いた金額を返金します。

記号：01720-8-58965 加入者名：公益社団法人佐賀県看護協会

振込用紙の通信欄に必ず**研修名と人数などの内訳**を記入してください。

※振込期間：研修申込締切日1週間後から研修日1週間前

- 3) 申し込み取り消しや欠席の場合の返金はありません。
- 4) やむ得ない事情（大病、災害）が発生した場合は、施設代表者の申し出により、会長判断で手数料を差し引いた金額を返金します。
- 5) 未納のまま欠席された場合は、後日受講料を納入いただき、その後資料をお送りいたします。

## 4. 申し込み方法

- 1) **Web申込の場合**

佐賀県看護協会のホームページもしくはWeb申し込み用QRコードから専用サイトにアクセスし、必要事項を入力の上、期限を厳守して申し込んでください。

- 2) 規定の申込書（P16をコピー）に必要事項をもれなく記入し、できるだけ施設で取りまとめ**申込期限を厳守**して申し込んでください。（FAX可）

- 3) 申込み先

公益社団法人佐賀県看護協会宛  
〒849-0201 佐賀市久保田町大字徳万1997-1  
TEL : 0952-68-3058（事業部教育 直通） FAX : 0952-68-3603

## 5. 受講決定

- 1) 一般の研修会についての**受講決定通知**はいたしません。
- 2) 募集人員を超えて申し込みがあり、調整が必要な場合には、申込締切後に各施設代表者を通じてご相談しますが、**締切日をすぎても連絡がない場合は受講決定**です。  
佐賀県看護協会会員を優先いたします。

## 6. 研修時間

- 1) 開催時間は原則、0.5日の午前は10:00～13:00 午後は13:30～16:30、1日は10:00～16:00です。  
講師の都合や学習内容により時間変更の研修会もありますので、事前に必ずこの「研修一覧冊子の詳細一覧」で確認してからご参加ください。
- 2) 受付は開始30分前より行い、10分前にはオリエンテーションを行いますので、会場内に着席してください。(参加前にP5～P6の「当日オリエンテーション」を読んで参加してください。)

## 7. 研修資料

- 1) 研修資料は、講義の一部として受講者のみ1人1部ずつ配布し、書き込みなどを理由に追加配布はしていません。著作元の許可なく複製(コピーを含む)することは原則として禁止しています。
- 2) 講義により配布資料がない場合もあります。

## 8. 新入会者の無料研修と研修ポイント制度について(佐賀県看護協会会員限定)

### 【新入会者の無料研修】

2026年4月1日以降に初めて看護協会に入会された方は、入会された当該年度(4月～3月)に一回限り一般研修を無料で受講できます。他県からの移動で新たに佐賀県看護協会に入会された方や、過去に日本看護協会の会員であった方の再入会などについては、対象となりません。

### 【研修ポイント制度】

「2026年度佐賀県看護協会研修一覧」の一般研修の受講1回につき1ポイントとなり、(但5ポイントで一般研修を無料で受講できます。5ポイント貯まった方は、P16研修申込書の「研修会参加のポイント利用の箇所」に○をつけて申し込んでください。研修当日に、5ポイント分の研修ポイントカードを受付に提出してください。

※詳細については、看護協会にお問い合わせください。

## 9. 受講証明等について

一般研修で規定時間の4/5以上出席された方には受講証明書(A5サイズ)を発行します。  
研修終了時、担当者から受け取ってください。原則、再発行は行っていません。

## 10. 駐車場

- 1) 駐車場の確保はできていますが、同時開催の研修会がある時は不足することがありますので、公共交通機関のご利用にご協力ください。
- 2) 参加人数によっては、詰めて駐車するなど、係員の指示に従って駐車していただく場合があります。
- 3) 研修中の車の移動等はできません。

## 11. その他

- 1) 受講の際は、オリエンテーションに使用いたしますので、この「2026年度佐賀県看護協会研修一覧」をご持参ください。
- 2) 研修会時の持参品等については、研修一覧の備考欄を参照してください。
- 3) 研修室は設備上、室温の微調整が難しいので、夏場は上着、冬場は膝かけ等、各自でご準備ください。

## 12. 別途案内について

※研修一覧の下記研修会等につきましては別途お知らせいたします。

- 1) 県委託関係研修
- 2) 各職能集会研修
- 3) 他機関共催研修
- 4) 特別委員会主催研修
- 5) 特別研修会など
- 6) 地区支部研修

ご不明な点がございましたら、いつでもお問い合わせください。

## 当日オリエンテーション

### 受付について

1. 会場入り口で受付を済ませて、資料を置いている席についてください。
2. 参加費が未納の方は受付時に郵便局の振込用紙をお渡しいたしますので、研修終了後、数日中にお支払ください。
3. 参加費の領収証の必要な方は、受付時に申し出てください。

### 会場について

- 非常出口は、緑の案内表示で示しています。各自で必ず確認をしてください。
- 2階西側の非常出口は、普段は使用できませんのでご注意ください。

### 研修参加にあたって

1. 講義中の私語は慎んでください。また、途中退席はご遠慮ください。やむを得ず退席される場合は担当者に声をかけてください。
2. 講義中のPC、iPad、スマホの使用は禁止いたします。（講師の指示であれば可）
3. 研修室の構造上、室温の調整が難しいため、気温の変化に応じて各自で衣服を調整してください。

### 昼食・飲み物について

1. 研修中の食は、原則禁止です。
2. 昼食は各自で用意してください。
3. 持ち込み弁当の空容器などのゴミは、各自でお持ち帰りください。
4. 協会の自動販売機で購入された分の空容器は、自動販売機横のゴミ箱にお入れください。
5. 各階ロビーでの昼食はご遠慮ください。

### 喫煙について

敷地内禁煙です。ご協力をお願いします。

### トイレについて

女性用、男性用それぞれ各階にあります。（平面図をご参照ください。）

### 駐車場について

車を詰めて駐車いただくことがあります。その時には、担当者の指示に従ってください。

また、駐車された車の研修途中の移動は、原則不可能です。

### 電話について

1. 研修中は携帯電話の電源を切るかマナーモード（振動を小さく）にしてください。
2. 公衆電話はありません。緊急に電話の必要な方は、事務室にご相談ください。

※ご不明な点はいつでも緑もしくは青のネームホルダーをしている担当者にご相談ください。



## 2026年度 佐賀県看護協会研修計画（月別一覧）

※必ず、「一般研修の詳細一覧」の詳細（研修時間等）を確認して、研修を申し込んでください。

研修申込書の実務経験年数の記入もれがないようにお願いします。

注）段階「全」：新人～Ⅳまでの全てのレベルをいう。段階にあった研修参加をお勧めします。

月	日	曜日	段階	テ	マ	備	考	TNo.
4	24	金	全	あなたの疑問を研究テーマに！看護研究の基礎編		・講師交代		1
5	8	金	ⅡⅢⅣ	地域につなげよう！在宅療養を受けている高齢者に向けた多職種連携の実際				2
5	11	月	新人 ⅠⅡ	実践に活かす！フィジカルアセスメント～基礎編～			聴診器を持参してください。	3
5	27	水	全	食物アレルギーを知ろう ～アナフィラキシーどう対応する？～			*新企画 動きやすい服装で (スカートはご遠慮ください)	4
6	4	木	ⅡⅢⅣ	どう乗り越える世代間のギャップ				5
6	9	火	ⅠⅡⅢ	患者の変化を見逃さない～急変対応の基本～			※研修時間（1日）へ変更	6
6	14	日	新人 ⅠⅡⅢ	小児糖尿病の診断と治療 ～正しい知識で健やかな成長・発達を支援しよう～				7
6	16	火	新人 ⅠⅡⅢ	楽しく学ぶ！感染対策の基本				8
6	22	月	全	自宅でも仕事のことを考えていませんか？				9
6	24	水	全	拘縮を進行させない効果的なポジショニングの実際 ～身近なものでできるアプローチ～			*新企画【必見！詳細一覧参照】 注意）定員：先着30名まで	10
6	30	火	新人 ⅠⅡⅢ	医療的ケア児支援に必要な基礎知識			*新企画	11
7	1	水	ⅠⅡⅢ	入退院支援における看護師の役割 ～患者が安心して療養生活を送るために～			【必見！詳細一覧参照】 注意）申込書に所属記載必須 AM研修へ変更	12
7	3	金	ⅠⅡⅢⅣ	看護倫理へのアプローチ ～ジレンマを解決し看護ケアに生かしていくために～			*新企画	13
7	7	火	全	尊厳と安全を考えた包括的暴力防止プログラム（CV PPP）とは！			動きやすい服装で参加 AM研修へ変更	14
7	21	火	新人 ⅠⅡ	がん性疼痛がある患者の看護 ～基礎編～			・講師交代	15
7	30	木	ⅠⅡⅢ	慢性腎臓病（CKD）における透析療法の看護のポイント			AM研修へ変更	16
8	4	火	ⅠⅡ	心電図の理解Ⅰ～基礎編～			対象：新人以外の看護職 AM研修へ変更	17
8	21	金	ⅠⅡ ⅢⅣ	災害時に私達はどう動けるのか ～熊本震災体験から学ぶ～			*新企画（講演）	18
8	26	水	全	伝わる！看護研究プレゼンテーションの基本			パワーポイントが入ったネット 接続可能なパソコンを持参 してください。 AM研修へ変更	19
9	3	木	ⅠⅡ ⅢⅣ	アドバンス・ケア・プランニング ～始めよう人生会議～			*新企画	20
9	4	金	新人 ⅠⅡ	認知症患者を適切に支援するためには ～基礎編～			AM研修へ変更	21
9	8	火	ⅠⅡⅢ	糖尿病（ダイアベティス）看護 ～途切れることのない支援に向けて～				22

月	日	曜日	段階	テ ー マ	備 考	TNo.
9	17	木	全	患者・家族からのクレーム対応 ～苦手意識を軽減するために～	*新企画	23
9	29	火	新人	基本から学ぶ新人のための心電図	対象：新人看護職のみ	24
10	9	金	新人 I II	がん薬物療法を受ける患者の看護～基礎編～	・講師交代	25
10	15	木	新人 I II III	分かる！ストーマケアの基礎 ～自信をもってケアしよう～	ハサミと細マジックペンを持 参してください。	26
10	19	月	I II	発達障害の子どもへの向き合い方		27
10	22	木	全	苦手意識をなくそう！ 論理的思考に基づく文章の書き方		28
10	27	火	I II III	心電図の理解II ～不整脈編～		29
10	29	木	全	なぜ治らない？高齢者に多い皮膚真菌症	*新企画 ※講義開始時間15時～	30
11	13	金	III IV	ファーストレベル研修後のフォローアップ研修	<b>【看護管理者研修】</b>	31
11	29	日	新人 I II III	明日からできる！高齢患者の低栄養予防 ～フレイルの視点で～	*新企画	32
12	3	木	全	今から使えるコミュニケーション技術	AM研修へ変更	33
12	17	木	新人 I II III	効果的なスキンケアを学ぼう！ ～予防的ケアと治療的ケア～	・講師交代	34

## 2026年度『認知症高齢者の看護実践に必要な知識』研修についてのお知らせ

\*2024年度までDVD研修として開催していました標記研修は、2025年度よりe-ラーニングと集合研修へ変更になりました。詳細は4月以降に別途案内いたします。

\*本研修は認知症ケア加算2および3の施設基準における「認知症のアセスメントや看護方法等に係る適切な研修に該当します。

受講料：会員 5,000円 非会員 12,000円 定員：50名

# 2026年度 佐賀県看護協会研修計画（一般研修の詳細一覧）

注）段階「全」：新人・Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳまでの全てのレベルをいう。段階にあった研修参加をお勧めします。

## 【分類 1：専門職としての活動の基盤となる研修】

TNo.	段階	テーマ	研修期間	開催日	時間	申込締切日	定員	目的	主な内容	講師	対象者	備考
1	全	あなたの疑問を研究テーマに！看護研究の基礎編	1日	4/24 (金)	10:00～ 16:00	4/3 (金)	50	看護研究の意義や必要性を理解し、研究プロセスの基本的な知識を学ぶ。	①看護研究の意義とプロセス ②研究テーマの見つけ方 ③文献検索（先行研究も含む）の方法 ④データ収集方法、データの分析（量的研究、質的研究） ⑤倫理的配慮について ⑥研究計画書の書き方	佐賀大学医学部看護学科 講師 柴山薫 講師 折橋隆三	会員・非会員の看護職	会員 3,000円 非会員 8,000円
19	全	伝わる！看護研究プレゼンテーションの基本	0.5日	8/26 (水)	10:00～ 13:00	7/29 (水)	30	看護研究の成果を効果的に伝えるためのプレゼンテーション方法を学ぶ。	①看護研究の成果を伝える方法 ②プレゼンテーションの目的と形式 ③プレゼンテーション技術、効果的な発表のコツ ④パワーポイントによるスライドの作成 ⑤医療的データの効果的な可視化 ⑥質疑応答の準備と対応	佐賀大学 名誉教授 長家智子	会員・非会員の看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円 ☆パワーポイントが入ったネットワークに接続可能なパソコン持参、iPadは不可
28	全	苦手意識をなくそう！論理的思考に基づく文章の書き方	1日	10/22 (木)	10:00～ 16:00	9/24 (木)	50	論理的思考に基づいた文章の作成方法について学ぶ。	①論理的思考について ②文章の構成について	佐賀大学教育学部 教授 達富洋二	会員・非会員の看護職 ★ファーストレベル、セカンドレベル受講予定の方 ★看護研究に取り組む予定の方	会員 3,000円 非会員 8,000円
15	新人ⅠⅡ	がん性疼痛がある患者の看護～基礎編～	0.5日	7/21 (火)	13:30～ 16:30	6/23 (火)	50	がん性疼痛の基礎知識や疼痛アセスメントについて理解し、痛みを抱える患者に対する治療や看護ケアの実際を学ぶ。	①がん性疼痛とは ②疼痛の分類 ③疼痛の評価とアセスメント ④がん性疼痛に対する薬物療法 ⑤がん性疼痛がある患者の看護ケア（事例紹介）	NHO嬉野医療センター 緩和ケア認定看護師 小森康代	会員・非会員の看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円
25	新人ⅠⅡ	がん薬物療法を受ける患者の看護～基礎編～	0.5日	10/9 (金)	13:30～ 16:30	9/11 (金)	50	がん薬物療法の基礎知識を理解し、がん薬物療法の安全な投与管理の実際を学ぶ。	①代表的ながん薬物療法の種類について ②薬剤投与時の暴露対策・血管外漏出・過敏症への対応について ③がん薬物療法を受ける患者の看護（事例紹介）	佐賀県医療センター好生館 がん化学療法看護認定看護師 高津雅規	会員・非会員の看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円
3	新人ⅠⅡ	実践に活かす！フィジカルアセスメント～基礎編～	1日	5/11 (月)	10:00～ 16:00	4/13 (月)	50	看護職が行うフィジカルアセスメントの意義を理解し、看護ケアにつなげるための基礎知識を学ぶ。	①看護職が行うフィジカルアセスメントとは ②フィジカルイグザミネーションの基礎知識 ③日常生活行動につながるフィジカルアセスメント	福岡大学医学部看護学科 教授 末次典恵	会員・非会員の看護職	会員 3,000円 非会員 8,000円 ☆聴診器を持参

TNo.	段階	テーマ	研修期間	開催日	時間	申込締切日	定員	目的	主な内容	講師	対象者	備考
8	新人 I II III	楽しく学ぶ！感染対策の基本	1日	6/16 (火)	10:00～ 16:00	5/19 (火)	50	医療・ケアに関する感染症対策の基礎を学ぶ。	①感染症の動向 ②標準予防策 ③感染経路別・病原体別感染予防策 ④感染症発生時の対応 ⑤Save！	唐津赤十字病院 感染管理認定看護師 中山美穂	会員・非会員の看護職	会員 3,000円 非会員 8,000円
7	新人 I II III	小児糖尿病の診断と治療～正しい知識で健やかな成長・発達を支援しよう～	0.5日	6/14 (日)	10:00～ 12:00	5/18 (月)	50	小児糖尿病の病態・診断・治療について学ぶ。	①小児糖尿病の特徴と動向 ②小児糖尿病の病態・診断・分類 ③小児糖尿病の治療 ④事例紹介	あさのはこどもクリニック 院長 江藤潤也	会員・非会員の看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円
34	新人 I II III	効果的なスキンケアを学ぼう！～予防的ケアと治療的ケア～	1日	12/17 (木)	10:00～ 16:00	11/19 (木)	50	皮膚の解剖生理、皮膚損傷の発生因子を理解し、予防と改善に向けた看護を学ぶ。	①皮膚の解剖生理について ②褥瘡の定義と原因、予防的ケア方法・治療的ケア方法について ③スキンケアの定義と原因、予防的ケア方法・治療的ケア方法について ④失禁関連皮膚炎（IA D）の定義と原因、予防的ケア方法・治療的ケア方法について	佐賀県医療センター好生館 皮膚・排泄ケア認定看護師 稲富悦子	会員・非会員の看護職	会員 3,000円 非会員 8,000円
24	新人	基本から学ぶ新人のための心電図	0.5日	9/29 (火)	13:30～ 16:30	9/1 (火)	50	新人看護師が心電図の基礎知識を学ぶ。	①心電図の基礎知識（刺激伝導系の流れ、正常波形など） ②ベッドサイドでよくみる不整脈と対応 ③致死性不整脈と対応	佐賀大学医学部 循環器内科 医師 大迫亮介	会員・非会員の看護職 ★新人のみ	会員 2,000円 非会員 5,000円
※新人とは主として、免許取得後に初めて労働する保健師・助産師・看護師・准看護師をいう。												
17	I II	心電図の理解Ⅰ～基礎編～	0.5日	8/4 (火)	10:00～ 13:00	7/7 (火)	50	正常心電図と異常心電図の波形を理解し、不整脈の種類と特徴を学ぶ。	①心電図の基礎知識 ②正常心電図と異常心電図の波形 ③代表的な不整脈の種類と特徴	佐賀大学医学部 循環器内科 医師 七田茂輝	会員・非会員の看護職 ★新人以外の看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円
29	I II III	心電図の理解Ⅱ～不整脈編～	0.5日	10/27 (火)	13:30～ 16:30	9/29 (火)	50	心電図が示している情報を理解し、不整脈の対応について学ぶ。	①不整脈とは（心電図の異常波形の見方と特徴） ②不整脈の治療方法 ③不整脈出現時の対処方法	佐賀大学医学部 循環器内科 医師 七田茂輝	会員・非会員の看護職 ★心電図の理解Ⅰ～基礎編～を受講した者、またはそれに準ずる知識を有している者	会員 2,000円 非会員 5,000円
6	I II III	患者の変化を見逃さない～急変対応の基本～	1日	6/9 (火)	10:00～ 16:00	5/12 (火)	50	急変の兆候を見逃さず、早期発見・初期対応につなげる基礎的な知識・技術を学ぶ。	①急変の定義 ②急変に結びつく危険な兆候（カラーシグナル） ③早期発見に必要な観察の視点 ④急変時の初期対応フロー（ABCDEアプローチ・SBARでの報告・チーム連携）	佐賀県医療センター好生館 救急看護認定看護師 北川誠也	会員・非会員の看護職	会員 3,000円 非会員 8,000円
13	I II III IV	看護倫理へのアプローチ～ジレンマを解決し看護ケアに生かしていくために～	0.5日	7/3 (金)	10:00～ 13:00	6/5 (金)	50	倫理に関する基本的概念を理解し、看護専門職として倫理的な問題を解決していくための方法を学ぶ。	①倫理綱領 ②医療倫理 ③看護倫理 ④倫理の基本的な知識・態度・考え方 ⑤倫理的意思決定の方法 ⑥倫理的意思決定のケアへの活用（事例）	在宅看護センター びりーぶ がん看護専門看護師 森歩	会員・非会員の看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円

TNo.	段階	テーマ	研修期間	開催日	時間	申込締切日	定員	目的	主な内容	講師	対象者	備考
4	全	食物アレルギーを知ろう～アナフィラキシーどう対応する？～	0.5日	5/27 (水)	13:30～ 16:30	4/30 (木)	50	食物アレルギーを理解し、アナフィラキシーの対応やエピペンの使用方法を学ぶ。	①食物アレルギーの病態生理と症状 ②食物経口負荷試験、皮膚ブリックテスト ③食事指導（除去食） ④食物アレルギーの治療薬 ⑤アナフィラキシー、アナフィラキシーショックの症状と対応 ⑥エピペンの使用方法	佐賀整肢学園こども発達医療センター 小児科医師 小林育子	会員・非会員の看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円 ☆動きやすい服装で参加（スカートはご遠慮ください）
10	全	拘縮を進行させない効果的なポジショニングの実践～身近なもののできるアプローチ～	0.5日	6/24 (水)	13:30～ 16:30	5/27 (水)	30	拘縮の定義や発生意因を理解し、患者の状態を正しく評価し、拘縮の進行を抑制するためのポジショニングを学ぶ。	①拘縮進行の要因（不穏、筋緊張、疼痛、誤ったポジショニング）について ②拘縮進行を抑える体位の工夫 ③クッション・タオルを使用した除圧の方法	やよいがおか鹿毛病院 作業療法士 大石華子	会員・非会員の看護職 ★先着30名まで（定員超過不可）	会員 2,000円 非会員 5,000円 ☆フェイスタオル1枚、バスタオル1枚持参 ☆動きやすい服装で参加
14	全	尊厳と安全を考えた包括的暴力防止プログラム（CVPPP）とは！	0.5日	7/7 (火)	10:00～ 13:00	6/9 (火)	50	不穏で興奮している患者の安全を守りながら必要な医療を提供するための考え方とスキルを学ぶ。	①不穏や興奮状態となる原因や背景とは ②包括的暴力防止プログラム（CVPPP）とは ③包括的暴力防止プログラム（CVPPP）を使った介入方法（事例紹介） ④精神科以外の臨床でも使える身体介入の方法	NHO肥前精神医療センター 看護師 永池昌博	会員・非会員の看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円 ☆動きやすい服装で参加
9	全	自宅でも仕事のことをかかえていませんか？	0.5日	6/22 (月)	13:30～ 16:30	5/25 (月)	50	仕事のことを自宅でも考えてしまい、精神的に疲弊しないように思考・感情の切り替え方を学ぶ。	①自宅でも仕事のことを考えてしまうのはなぜ？ ②自宅で仕事を考えずにリフレッシュするための思考・感情の切り替え方の具体的な方法 ③メンタルヘルスのセルフチェックと受診の目安	NHO肥前精神医療センター 心理療法士 砂原里南	会員・非会員の看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円
30	全	なぜ治らない？高齢者に多い皮膚真菌症	0.5日	10/29 (木)	15:00～ 16:30	10/1 (木)	50	皮膚真菌症の知識を深め、予防・治療やケアについて学ぶ。	①皮膚真菌症とは ②皮膚真菌検査と診断について ③皮膚真菌症の治療について ④効果的なスキンケア方法	医療法人 深川皮膚科院長 深川修司	会員・非会員の看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円
23	全	患者・家族からのクレーム対応～苦手意識を軽減するために～	0.5日	9/17 (木)	13:30～ 16:30	8/20 (木)	50	クレームの背景や心理を理解し、適切な対応について学ぶ。	①クレームの種類・原因 ②適切な対応プロセス（一次対応） ③事例紹介	佐賀県医療センター好生館 医療メディエーター 川内ひとみ	会員・非会員の看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円
18	I II III IV	災害時に私達はどうか動けるのか～熊本震災体験から学ぶ～	0.5日	8/21 (金)	10:00～ 12:00	7/24 (金)	50	災害時に私達はどうか動けるのか～熊本震災体験から学ぶ～	①被災した熊本市立市民病院での入院患者全員避難の体験談 ②被災経験を教訓として、新病院の取り組み（看護師への災害教育など）	熊本市教育委員会 学校教育部総合支援課 特別支援教育室 江上純子	会員・非会員の看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円

【分類2：看護・医療政策に関する研修】

TNo.	段階	テーマ	研修期間	開催日	時間	申込締切日	定員	目的	主な内容	講師	対象者	備考
2	II III IV	地域につなげよう！在宅療養を受けている高齢者に向けた多職種連携の実際	0.5日	5/8 (金)	13:30～ 16:30	4/10 (金)	50	在宅療養を受けている高齢者に向けた多職種連携の実際を学ぶ。	①地域包括ケアシステムについて ②多職種連携と高齢者の在宅での支援内容 ③社会資源について ④要介護認定について ⑤事例紹介	佐賀県看護協会訪問看護ステーション主任介護支援専門員・社会福祉士 角町幸代	会員・非会員の看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円
12	I II III	入退院支援における看護師の役割～患者が安心して療養生活を送るために～	0.5日	7/1 (水)	10:00～ 13:00	6/3 (水)	50	入退院支援プロセスを理解し、効果的な退院支援を行うための看護師の役割を学ぶ。	①入退院支援とは ②入退院支援における看護師の役割 ③入退院支援に関する加算 ④多職種連携の実際(事例検討)	JCHO佐賀中部病院 入退院支援室 認知症看護認定看護師 山下将司	会員・非会員の看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円 ★必須事項：申込用紙に所属(外来・病棟・入退院支援室・地域連携室等)を記載する。
21	新人 I II	認知症患者を適切に支援するためには～基礎編～	0.5日	9/4 (金)	10:00～ 13:00	8/7 (金)	50	認知症について理解し、基礎的知識と看護を学ぶ。	①認知症の特徴 ②認知症患者へのアプローチ ③認知症看護における看護師の役割 ④倫理的課題と意思決定支援	医療法人広川病院 認知症看護認定看護師 梅野多恵	会員・非会員の看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円
26	新人 I II III	分かる！ストーマケアの基礎～自信をもってケアしよう～	1日	10/15 (木)	10:00～ 16:00	9/17 (木)	50	ストーマの基礎知識と技術を理解し、ストーマに対しての適切なケアを学ぶ。	①ストーマとは ②ストーマの分類 ③ストーマの合併症 ④ストーマの観察ポイントと基本的なストーマケア ⑤日常生活指導 ⑥社会福祉制度	伊万里有田共立病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 原真理	会員・非会員の看護職	会員 3,000円 非会員 8,000円 ☆ハサミと細マジックペンを持参
32	新人 I II III	明日からできる！高齢患者の低栄養予防～フレイルの視点で～	0.5日	11/29 (日)	10:00～ 13:00	11/2 (月)	50	高齢患者の低栄養を予防するための知識を学ぶ。	①フレイルを進行させるリスク要因とは ②高齢患者の栄養管理に関する特徴 ③栄養状態の評価方法(GLIM基準など)とアセスメント ④低栄養を予防するための栄養管理方法(退院時指導のポイントなど) ⑤事例紹介	佐賀大学医学部 附属病院 栄養治療部 副部長・管理栄養士 射場裕美子	会員・非会員の看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円
27	I II	発達障害の子どもへの向き合い方	0.5日	10/19 (月)	13:30～ 16:30	9/24 (木)	50	子どもの発達障害について理解し、その関わり方を学ぶ。	I ①ことばの発達について ②ことばの遅れについての鑑別と対応 ③自閉スペクトラム症 ④注意欠如・多動症 ⑤知的能力障害 ⑥発達性協調運動症 II ①自己肯定感を育む関わり方 ②ペアレントトレーニング的関わり方 III ①感覚調整に問題がある子どもの理解 ②感覚、運動遊び	佐賀整肢学園子ども発達医療センター I 小児科医師 柳瀬寛子 II 公認心理師 山口智也 III 作業療法士 百崎尚美	会員・非会員の看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円

TNo.	段階	テーマ	研修期間	開催日	時間	申込締切日	定員	目的	主な内容	講師	対象者	備考
16	I II III	慢性腎臓病（CKD）における透析療法の看護のポイント	0.5日	7/30 （木）	10:00～ 13:00	7/2 （木）	50	慢性腎臓病の基礎知識を理解し、透析療養と看護の実際を学ぶ。	①慢性腎臓病とは ②腎代替療法について ③療養選択支援について ④透析治療（血液透析・腹膜透析）と看護のポイント ⑤腹膜透析システムの実際	佐賀大学医学部 附属病院 腎不全看護認定 看護師 安藤恭代	会員・非会員の 看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円
22	I II III	糖尿病（ダイアベティス）看護～途切れることのない支援に向けて～	0.5日	9/8 （火）	13:30～ 16:30	8/12 （水）	50	糖尿病（ダイアベティス）看護とセルフケアマネジメント支援について学ぶ。	①糖尿病（ダイアベティス）とは、基礎知識（病態・合併症） ②糖尿病（ダイアベティス）の検査、治療 ③観察項目 ④患者教育 ⑤セルフマネジメント能力向上へのアプローチ ⑥事例紹介	佐賀大学医学部 附属病院 慢性疾患看護専門看護師 藤井純子	会員・非会員の 看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円
20	I II III IV	アドバンス・ケア・プランニング～始めよう人生会議～	0.5日	9/3 （木）	10:00～ 13:00	8/6 （木）	50	アドバンスケアプランニング（人生会議）の概要を知り、実際の意思決定支援の方法について学ぶ。	①アドバンスケアプランニング（ACP）とは ②アドバンスケアプランニングにおける看護師の役割 ③意思決定支援について ③事例紹介（事例を通してACPを考える）	佐賀大学医学部 附属病院 緩和ケア認定看護師 野中由美	会員・非会員の 看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円

【分類3：人材育成や教育支援を行う者を対象とした研修】

TNo.	段階	テーマ	研修期間	開催日	時間	申込締切日	定員	目的	主な内容	講師	対象者	備考
11	新人 I II III	医療的ケア児支援に必要な基礎知識	0.5日	6/30 （火）	13:30～ 16:30	6/2 （火）	50	医療的ケア児の支援に必要な知識を学ぶ。	①医療的ケア児とは ②医療的ケア児の特徴やニーズ ③日常支援や緊急時対応について ④多職種連携、家族とのコミュニケーションについて ⑤関連する福祉制度について	唐津赤十字病院 小児科医師 大林梨津子	会員・非会員の 看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円
5	II III IV	どう乗り越える世代間のギャップ	0.5日	6/4 （木）	10:00～ 12:00	5/7 （木）	50	世代間ギャップを理解し、相互理解ができるようなコミュニケーション技術を学ぶ。	①世代間ギャップとは ②様々な世代の社会的背景、取り巻く環境と特徴について ③コミュニケーション技術	医療コミュニケーション・センター （有）グレードアップ・ラボ 取締役・所長 柴村馨	会員・非会員の 看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円
33	全	今から使えるコミュニケーション技術	0.5日	12/3 （木）	10:00～ 13:00	11/5 （木）	50	コミュニケーション技術の方法について理解し、看護師として身につけたい基本的なコミュニケーション技術を学ぶ。	①コミュニケーションが成立するために ②コミュニケーションの基本的な技術 ③創造的なコミュニケーション技術	佐賀大学教育学部 教授 達富洋二	会員・非会員の 看護職	会員 2,000円 非会員 5,000円

【分類4：看護管理者を対象とした研修】

TNo.	段階	テーマ	研修期間	開催日	時間	申込締切日	定員	目的	主な内容	講師	対象者	備考
31	III IV	ファーストレベル研修後のフォローアップ研修	1日	11/13 (金)	10:00～ 16:00	10/16 (金)	60	自己の看護管理について考える。	①研修後の取り組み報告発表 ②情報共有 ③特別講義	社会福祉法人恩賜財団済生会特別養護老人ホームめづら壮副所長兼看護課長 井上房代	ファーストレベル修了者 ★ファーストレベル修了者以外の会員・非会員の看護職	会員 3,000円 非会員 8,000円

県委託による研修（予定）

テーマ	開催日	時間	申込締切日	定員	目的	主な内容	講師	対象者	備考
新人看護職員多施設合同研修会									別途案内
新人看護職員教育担当者研修会									別途案内
佐賀県保健師・助産師・看護師実習指導者講習会									別途案内
佐賀県保健師・助産師・看護師実習指導者講習会（特定分野）									別途案内
訪問看護師養成講習会									別途案内
佐賀県がん看護研修会（5日間コース）									別途案内
佐賀県がん看護研修会（終末期ケアELNEC-J研修2日間コース）									別途案内
看護職員認知症対応力向上研修（3日間）									別途案内
病院勤務以外の看護師等認知症対応力向上研修									別途案内
再就業支援研修会									別途案内
訪問看護サポートセンター研修									別途案内

その他

テーマ	開催日	時間	申込締切日	定員	目的	主な内容	講師	対象者	備考
看護師職能Ⅰ集会									別途案内
看護師職能Ⅱ集会									別途案内
助産師職能集会									別途案内
保健師職能集会									別途案内
保健指導ミーティング									別途案内
中堅期保健師研修（基礎編）									別途案内
新任期保健師フォローアップ研修									別途案内
看護師職能Ⅰ・看護師職能Ⅱ合同研修会									別途案内
看護協会看護連盟合同研修									別途案内
災害支援ナース養成研修									別途案内
災害支援ナース等の交流会									別途案内
医療安全管理者交流会									別途案内
准看護師交流会									別途案内
認知症高齢者の看護実践に必要な知識									別途案内
(NPO法人日本ACLS協会共催研修) ハートコードBLSコース (オンライン学習+実技研修)	12/12 (土)	①9:00 ～12:30 ②13:00 ～16:30	12/6 (日)	①18 ②18	患者急変時の一次救命処置を現場に即した知識および技術を学ぶ	【オンライン学習】 2時間程度 【実技研修】 ・成人/小児/乳児CPR ・チームダイナミクス ・窒息の解除法	日本ACLS協会： 好生館トレーニングサイトAHA インストラクター	会員・非会員の看護職	別途案内
※実施元である日本ACLS協会へ直接申込となります。 ◆詳細および受講申請案内URLおよびQRコード↓→ <a href="https://acls.or.jp/wp-content/uploads/R8-Saga-Nursing-Association.pdf">https://acls.or.jp/wp-content/uploads/R8-Saga-Nursing-Association.pdf</a> ≪問い合わせ先≫ TEL:047-468-8912(平日10:00～16:00)メール:entry@acls.jp									
佐賀県看護研究学会	2027年 2月								別途案内

地区支部研修会

テーマ	開催日	時間	申込締切日	定員	目的	主な内容	講師	対象者	備考
東部地区支部研修会									別途案内
西部地区支部研修会									別途案内
中部地区支部研修会									別途案内
南部地区支部研修会									別途案内
北部地区支部研修会									別途案内



2026年度 認定看護管理者教育課程 〈ファーストレベル〉 プログラム

AM: 9:30~12:30 PM:13:30~16:30

教科目	月/日 (曜日)	時間	計	科目 合計 時間	単元	教育内容	講師名	所 属・役 職
開講式9:30~	5/15(金)	1(AM)	1			オリエンテーション・ガイダンス		専任教員
論文の書き方	5/15(金)	2(AM)	2			論理的思考及び小論文の書き方	達富 洋二	佐賀大学教育学部 教授
ヘルスケアシステム論 I	5/15(金)	3(PM)	3	15	社会保障制度概論	社会保障制度の体系 社会保障の関連法規	黒田 研二	西九州大学 健康福祉学部教授 学部長 医学博士
	5/16(土)	6	6		保健医療福祉サービスの提供体制	保健医療福祉制度の体系 地域包括ケアシステム、地域共生社会	★福山 由美	佐賀大学医学部看護学科 准教授
	5/17(日)	3(AM)	3		ヘルスケアサービスにおける看護の役割	看護の社会的責務と業務基準 看護関連法規、倫理綱領、看護業務基準	長家 智子	佐賀大学 名誉教授
	5/17(日)	3(PM)	3		ヘルスケアサービスにおける看護の役割	看護連携、地域連携における看護職の役割 保健医療福祉関連職種の理解	☆中村 京子	公立佐賀中央病院 看護部長
組織管理論 I	5/29(金)	6	6	15	看護実践における倫理	看護実践における倫理的課題 倫理的意思決定への支援	ウイリアムソン 彰子	神戸大学医学部附属病院 副看護部長
	5/30(土)	6	9		組織マネジメント概論	組織マネジメントに関する基礎知識 看護管理の基礎知識	☆川島 睦子	西九州大学看護学部看護学科 准教授
	5/31(日)	3(AM)	3		組織マネジメント概論	組織マネジメントに関する基礎知識 看護管理の基礎知識	★☆川島 睦子	西九州大学看護学部看護学科 准教授
人材管理 I	6/7(日)	6	6	36	労務管理の基礎知識	労働法規、就業規則、健康管理(メンタルヘルスを含む)、雇用形態、勤務体制、ワークライフバランス、ハラスメント防止	井手 静雄	リバーブ社会保険労務士法人 代表社員 特定社労士 行政書士
	6/20(土)	6	9		看護チームのマネジメント	チームマネジメント リーダーシップとメンバーシップ コミュニケーション	吉田 道雄	熊本大学 名誉教授
	6/21(日)	3(AM)	3		看護チームのマネジメント	チームマネジメント リーダーシップとメンバーシップ コミュニケーション	吉田 道雄	熊本大学 名誉教授
	7/10(金)	6	6		看護ケア方式、ファシリテーション 准看護師への指示と業務、看護補助者の活用	☆増本 智子	唐津赤十字病院 看護部長	
	7/24(金)	6	15		人材育成の基礎知識	成人学習の原理 役割理論 動機づけ理論 人材育成の方法	☆宮之下 さとみ	佐賀大学医学部附属病院 看護部長
	7/25(土)	6	6		人材育成の基礎知識	成人学習の原理 役割理論 動機づけ理論 人材育成の方法	☆宮之下 さとみ	佐賀大学医学部附属病院 看護部長
	7/26(日)	3(AM)	3		人材育成の基礎知識	成人学習の原理 役割理論 動機づけ理論 人材育成の方法	★☆宮之下 さとみ	佐賀大学医学部附属病院 看護部長
資源管理 I	8/9(日)	6	6	15	経営資源と管理の基礎知識	診療・介護報酬制度の理解 看護活動の経済的効果 経営指標の理解	☆村本 多江子	にしくまもと病院 看護部長
	7/11(土)	6	6		看護実践における情報管理	医療・看護情報の種類と特徴 情報管理における倫理的課題 (情報リテラシー)	☆宮地 由美子	佐賀県医療センター好生館 看護部長
	7/12(日)	3(AM)	3		看護実践における情報管理	医療・看護情報の種類と特徴 情報管理における倫理的課題 (情報リテラシー)	★☆宮地 由美子	佐賀県医療センター好生館 看護部長
質管理 I	6/19(金)	6	6	15	看護サービスの質管理	サービスの基本概念 看護サービスの質評価と改善	☆末松 厚子	NHO嬉野医療センター 看護部長
	8/6(木)	6	6		看護サービスの質管理	看護サービスの安全管理 看護サービスと記録	坂本 貴子	佐賀大学医学部看護学科 准教授
	8/7(金)	3(AM)	3		看護サービスの質管理	看護サービスの安全管理 看護サービスと記録	★坂本 貴子	佐賀大学医学部看護学科 准教授
統合演習 I	7/12(日)	3(PM)	18	18	演習	統合演習導入 学習内容を踏まえ、受講者が取り組む課題を明確にし、対応策を立案する	演習支援者 ★☆末松 厚子 南里 美貴 ☆宮地 由美子 ☆下村 聡美 ☆重常 一代 ☆田代 三恵 中島 妙子 調整中	NHO嬉野医療センター 看護部長 佐賀大学医学部附属病院 副看護部長 佐賀県医療センター好生館 看護部長 佐賀県医療センター好生館 副看護部長 NHO肥前精神医療センター 副看護部長 済生会唐津病院 副看護部長 唐津赤十字病院 看護副部長
	7/26(日)	3(PM)						
	8/7(金)	3(PM)						
	9/5(土)	6						
	9/13(日)	3(AM)						
6教科目		117	117	114	★教科目評価責任者 ☆認定看護管理者			

※プログラムの日程は変更になることがあります。 ※カリキュラム基準に既定の時間を超える場合は、総時間数の1割に相当する時間までとする。(116時間)

※演習形態で行う授業時間数は、[統合演習 I]の15時間を含め、総時間の1/5に相当する21時間を上限の目安とする。

修了式：2026年12月4日 (金)

詳細版

2026年度 認定看護管理者教育課程 (セカンドレベル) プログラム AM 9:30~12:30 PM 13:30~16:30

教科目	月/日 曜	時間	計	科目合計	単元	教育内容	講師	所属	課題提供
開講式	7/3 (金)	1 (AM)				開講式9:30~ オリエンテーション		佐賀県看護協会 事業部 専任教員 ☆高尾 千文	
	7/3 (金)	2 (AM)				実習計画書ガイダンス (10:30~12:30)	☆加藤 英子	佐賀県訪問看護サポートセンター センター長	
ヘルスケアシステム論Ⅱ	7/4 (土)	6	6	15	社会保障制度の現状と課題	日本における社会保障	尾形 裕也	九州大学 名誉教授	
	7/5 (日)	6	6		保健医療福祉サービスの現状と課題	保健医療福祉サービスの提供内容の実際	福山 由美	佐賀大学医学部看護学科 准教授	○
	8/1 (土)	3 (AM)	3		ヘルスケアサービスにおける多職種連携	多職種によるチームケア提供の実際と課題	☆中村 京子	公立佐賀中央病院 看護部長	
組織管理論Ⅱ	7/18 (土)	6	18	30	組織マネジメントの実際	組織分析	☆川島 睦子	西九州大学看護学部看護学科 准教授	
	8/2 (日)	6			組織マネジメントの実際	組織の変革	☆藤岡 幸子	佐賀県看護協会会長 佐賀女子高等学校 副校長	○
	8/3 (月)	6			組織マネジメントの実際	組織の意思決定			
	8/28 (金)	6	12	看護管理における倫理	看護管理における倫理の課題	ウィリアムソン 彰子	神戸大学医学部附属病院 副看護部長		
	8/29 (土)	6		看護管理における倫理	看護管理における倫理的意決定				
人材管理Ⅱ	7/17 (金)	6	6	45	人事・労務管理	ワークライフバランスの推進・タイムマネジメント・ハラスメント予防策と対応	☆宮之下 さとみ	佐賀大学医学部附属病院 看護部長	
	7/19 (日)	3 (AM)	3		多職種チームのマネジメント	看護補助者の育成	☆宮地由美子	佐賀県医療センター好生館 看護部長	
	9/11 (金)	6	12		人事・労務管理	人的資源活用 リーダーシップの実際	北浦 暁子	NIN 代表 西武文理大学看護学部 客員教授	
	9/12 (土)	6			多職種チームのマネジメント	コンフリクトマネジメント			
	9/25 (金)	6	12		人事・労務管理	人員配置・勤務計画・ストレスマネジメント	原田 博子	元宇部フロンティア大学 人間健康学科 看護学部 教授	○
	9/26 (土)	6	人事・労務管理		労働災害とその対策・労働管理に関する今日的課題				
	10/9 (金)	6	12		人材を育てるマネジメント	キャリア開発支援	下山 節子	NPO 法人看護キャリア 開発センター 代表	
	10/10 (土)	6	人材を育てるマネジメント		人材育成計画				
資源管理Ⅱ	10/11 (日)	6	6	15	看護管理における情報管理	看護評価・改善のための情報活用	☆宮地 由美子	佐賀県医療センター好生館 看護部長	
	11/6 (金)	6	9		経営資源と管理の実際	医療文書・経営指標の活用・費用対効果	角田 由佳	山口大学大学院東アジア研究科 教授	○
	11/7 (土)	3 (AM)			経営資源と管理の実際	適切な療養環境の整備			
質管理Ⅱ	9/13 (日)	6	6	30	安全管理	災害対策	小川 里美	日本赤十字九州国際看護大学 学部長・教授	
	10/17 (土)	6	12		看護サービスの質保証	クオリティマネジメント	☆岩崎 理佳	済生会唐津病院 看護部長	○
	10/18 (日)	6			看護サービスの質保証	医療・看護におけるクオリティマネジメント			
	11/20 (金)	6	12		安全管理	安全管理の実際	鮎澤 純子	九州大学病院院長補佐 九州大学病院ARO 次世代医療センター 特任准教授	
	11/21 (土)	6			安全管理	安全管理教育・法令遵守			
統合演習Ⅱ	7/19 (日)	3 (PM)	30	48	演習 自部署の組織分析に基づいた実践可能な改善計画を立案する。	演習 ①	演習支援者	佐賀県訪問看護サポートセンター センター長	○
	8/30 (日)	6				演習 ② ③	☆加藤 英子		
	9/27 (日)	6				演習 ④ ⑤	☆坂本 美奈子		
	10/25 (日)	3 (AM)				演習 ⑥ ( 中間発表 )			
	12/5 (土)	6				演習 ⑦ ⑧	☆吉田 幸子		
	2027年 1/16 (土)	6				演習 ⑨ ⑩ ( 発表 )			
	7/3 (金)	3 (PM)	18	他施設実習 地域連携を理解するための他施設実習を行う。(実習施設は、受講者自身の所属病院以外の施設とする)	実習事前説明・オリエンテーション)	☆高尾 千文	看護協会 事業部 (専任教員)	○	
	8月~10月	6			実習 (施設)				
		6			実習 (施設)				
		3 (PM)			実習 ( 報告会 )				
11/22 (日)	3 (PM)								
合計時間		186	183	183	*8月から10月の3か月の間で講義のない2日間で実習				☆認定看護管理者

※プログラムの日程は講師等により変更になることがあります。 ※カリキュラム基準の規定の時間 (180時間) を超える場合は総時間数の1割に相当する時間まで (198時間) とする。

※演習時間について: 演習形態で行う授業時間数は「統合演習Ⅱ」の45時間を含め、総時間数の1/3に相当する60時間を上限の目安とする。

# 2026年度佐賀県看護研究学会演題募集要領

主催 公益社団法人佐賀県看護協会

テーマ「看護の力を未来へー支えあう心とウェルビーイング」

1. 開催期日 2027年2月23日（火・祝日）
2. 会場 佐賀市立東与賀文化ホール（佐賀市東与賀町大字下古賀1228-3）
3. 応募資格 発表者、共同研究者ともに佐賀県看護協会会員であること
4. 締切り 2026年10月22日（木） 17時必着
5. 〒 849-0201 佐賀市久保田町大字徳万1997-1  
公益社団法人佐賀県看護協会 佐賀県看護研究学会 担当宛
6. 演題内容



新7領域の特徴

領域名	特徴
急性期看護	成人看護Ⅰのほか、小児看護や老年看護などで発表されていた急激な健康破綻をきたし治療を有する患者（児）と家族に関する演題、総合看護で発表されていたケア道具や技術の開発などの演題を対象とする。
慢性期看護	成人看護Ⅱのほか、小児看護や老年看護などで発表されていた慢性的経過をたどる患者（児）と家族に関する看護、総合看護で発表されていた日常生活行動上の看護技術や用具の開発などの演題を対象とする。
在宅看護	老年看護や地域看護、小児看護で発表されていた在宅ケアや地域連携に関する演題を対象とする。
精神看護	精神看護の他、各領域で発表された精神保健、精神疾患看護に関する演題を対象とする。
ヘルスプロモーション	看護総合、地域看護、母性看護、小児看護、成人看護、老年看護などで発表されていた健康維持増進や疾病予防に関する演題を対象とする。
看護管理	看護サービスの提供と組織の経営に関する演題を対象とする。参加した看護管理者を通して看護職能団体として重要な情報の提供や、意見交換の場として活用する。
看護教育	看護基礎教育から卒後の継続教育を含む人材育成に関する研究まで幅広くとらえ、チーム医療における看護職の専門性や多職種者との連携のあり方、専門看護師や認定看護師などの活用の実態および看護職のキャリア開発に関する研究も含める。

7. 発表形式 口演または示説（ポスターセッション）のいずれかを希望することが出来る。但し、希望以外の発表形式になる場合がある。（いずれの場合も学会抄録集に掲載する）
8. 演題応募要領
  - 1) 応募資格
 

演題発表者（筆頭研究者）及び看護職の共同研究者は、公益社団法人佐賀県看護協会会員に限る。ただし、日本看護協会及び都道府県看護協会の看護職以外の調査・研究を担当する職員はこの限りではない。看護職以外で会員と共同研究者を行ったものは、共同研究者として投稿原稿に記名できる。
  - 2) 応募書類
    - ①演題申し込み書
    - ②演題登録チェックリスト
    - ③抄録原稿A 抄録集印刷用：表題・キーワード・発表者名・共同研究者名・所属施設名入り
    - ④抄録原稿B 選考用：表題・キーワード入り
  - 3) 演題は次の項目をすべて満たしていること。
    - ①未発表の演題であること。本学会の他領域へ投稿していないこと。（他の学会、研究会および出版物等に投稿や発表していないものに限る。）
    - ②倫理的に配慮された研究内容であり、その旨が本文中に明記されていること。

- ③演題応募期間に手続きが完了したものであること。
- ④抄録原稿書式設定および作成要領を参考に作成されており不備のないもの。
- ⑤看護職の免許取得後に行われた研究であること。

## 9. 演題受付

上記、8. 応募要領の1)～3)の条件に則り、手続きが完了している演題を1人あたり1題のみ受付ける。

## 10. 抄録原稿書式設定および作成要領

### ①抄録原稿見本を参考に原稿を作成する。

A4版用紙、横書き、1枚以内、MS明朝で全角、英文およびアラビア数字は半角1,000字以内

- ②表題の文字サイズは14ポイントとし、簡潔明瞭に抄録内容を表すものとする。
- ③キーワードの文字サイズは9ポイントとし、キーワードは3つ～5つ以内とする。
- ④発表者名、共同研究者名、所属施設名の文字サイズは9ポイントとし、正確に表記する。
- ⑤本文の文字サイズは10.5ポイント、抄録原稿は文章のみとする。図表等は不可とする。

【はじめに】

【目的】

【方法】

【倫理的配慮】

【結果】

【考察】

【結論】

の項目別にまとめ、項目は隅付き括弧【 】で囲む。それぞれで文章の改行をする。

和文・新かなづかいを用い、外国語はカタカナ表記、外国人名や日本語訳が定着していない学術用語等は原語にて表記する。

## 11. 著作権

日本看護学会抄録集および論文集に掲載された著作物（電子媒体への変換による利用も含む）の複製権、公衆送信権、翻訳・翻案権、二次的著作物利用権、譲渡権等は日本看護学会に譲渡されたものであるため、著作者自身のこれらの権利を拘束するものではないが、再利用する場合は事前に日本看護学会企画課まで連絡する。

## 12. 抄録選考について

### ①演題の採否は抄録選考委員会にて、『抄録選考基準』に則り行う。

選考は、採択・条件付き採択・不採択を決定する。

### ②抄録選考委員会から修正を求められた場合は、指定期日までに再提出する。

### ③選考の結果は、抄録選考委員会終了後に文書で通知に通知する。(12月上旬)

## 13. その他

### ①登録演題が未発表のものではない、重複投稿である等の倫理的な問題があると抄録選考委員会が判断した場合には、いかなる時期にあっても受付および採択を取り消す。

### ②既存の尺度等および商標登録物の使用許諾は著者があらかじめ得ておくこと。また、薬品や検査器具等は一般名称を用い（ ）内に商品名と®を記載する。

③発表者は、研究に関連する企業や営利を目的とした組織または団体との経済的な関係の有無について、過去1年間における利益相反を演題発表時に明記する。

#### 14. 問い合わせ、その他連絡

公益社団法人佐賀県看護協会 〒849-0201 佐賀市久保田町大字徳万1997-1

TEL0952-68-3058

FAX0952-68-3603

事業部 教育担当

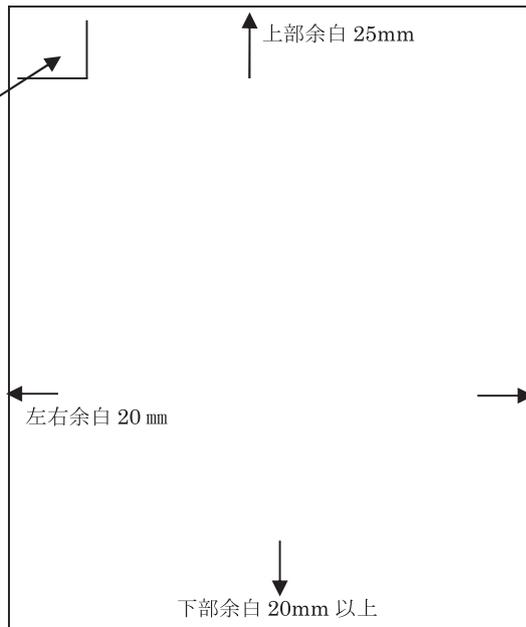
### 抄録原稿見本

#### 抄録原稿 A

(抄録印刷用)

左肩は縦 30mm

×横 50mm の余白  
をとる



#### ■余白のとり方

上 25mm 下20mm

左右は20mmの余白を必ずとる。

#### ■抄録作成

・ A 4 版、横書き

・ 1 枚以内 (両面不可)

・ 本文は1,000字以内  
~~~~~  
40文字×41行

・ 図・表を挿入は無し

・ 表題の文字サイズは14ポイント

・ 発表者名、共同研究者名、所属施設名の文字サイズは9ポイント

・ キーワードの文字サイズは9ポイントとし、キーワードは3つ～5つ以内

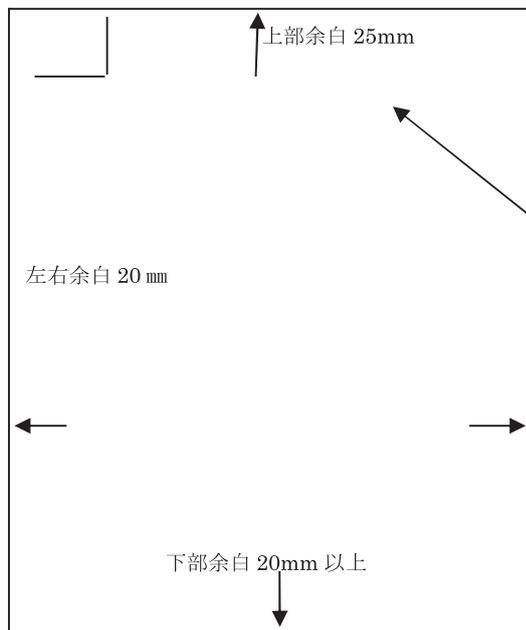
・ 本文の文字サイズは10.5ポイント  
和文フォントはMS明朝で全角、英文およびアラビア数字は半角

※発表者名・共同研究者名・施設名は記載しない

■本文は上記抄録原稿 A と同様に作成する。

#### 抄録原稿 B

(抄録選考用)



## 研究における倫理的配慮とその記述方法

### 1. 先行文献を調べて活用していますか？

すでに研究結果が出ているテーマを繰り返し研究することは倫理的に問題があると考えられます。そのため、研究課題とその背景にあるものを先行文献から調べた上で研究のオリジナリティや価値、位置づけを明らかにし発表の意義を明確にすることが大切です。文献検討の結果を「はじめに」、「考察」で適切に引用しましょう。「日本看護協会ホームページ>キャリアナース」には文献データベース「最新看護索引 Web」「J-Dream III」があり、『日本看護学会論文集』（第42回より）の全文PDFも公開されています。ぜひ活用してください。

### 2. 研究フィールドや研究対象者を特定されないよう配慮していますか？

「当院」「当病棟」等の表現では、研究者の所属を見ることから研究フィールドが特定され、固有名詞を使用していることと同じです。そのため、「A病院」のように匿名化した表記とします。研究対象者へのプライバシーの配慮として、抄録の記述内容で研究対象者が特定できないようにします。固有名詞（当院・当病棟も含む）・写真等を掲載する場合は、研究結果を示すためにどうしても必要な場合のみとし、掲載することで研究対象者が特定できないよう十分配慮し、掲載の承諾を得られた旨を明記してください。

### 3. 研究対象者の個人情報を保護していますか？

データの解釈に必要な研究対象者の情報は必要ですが、不必要な個人情報を公表しないように配慮します。例えば、入院および退院の情報が必要な時は、年月日ではなく入院期間を記載するなどの配慮が必要です。また、結果に直接関与しない個人情報は記載しません。個人情報の取扱いは、個人情報保護法、「看護研究における倫理指針」（日本看護協会、2004年）、「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイダンス」（個人情報保護委員会・厚生労働省、2017年）、「看護職の倫理綱領」（日本看護協会、2021年）、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（文部科学省・厚生労働省、2017年一部改正）および所属施設の規定に従ってください。

### 4. 研究対象者への説明と自由意思による同意を得たことを記載していますか？

研究の目的、方法、期待される結果と対象者にとっての研究協力に関する利益、不利益を研究対象者へ伝えた上で、研究の実施と公表について同意を得たことを明確に記載する必要があります。またその際、研究協力への同意が強制されることなく、自由に判断できた事実を記載する必要があります。学生を対象とした研究の場合も、患者を対象としたときと同様の配慮が求められます。たとえば入院患者に対し無記名で看護ケアの質評価の依頼をしても、自由意思で調査への参加を決定したとは判断しにくいため、退院時にこの調査を依頼する、などの工夫が必要になります。あるいは教員が学生に調査を依頼する場合も授業中に行ったり、担当科目の教員が調査依頼を行うことは、自由意思を損なうことにつながりかねないため、十分に配慮し、またどのような配慮を行ったかを具体的に明記する必要があります。研究への同意に適切に判断ができない状態にあると考えられる対象者の場合は、代理人もしくは代理人が存在しない場合には病院の倫理委員会等で承認を得た事実を記載する必要があります。また研究依頼時には適切に判断ができない状態であっても、回復とともに判断できる状態になれば、その時点で研究協力の同意を対象者から再度得る必要があります。看護師へのインタビューを行う研究において、自分たちが看護ケアを行った患者に関する情報を詳細に述べるような場合には、その患者にも研究の同意を得る必要があります。しかし何らかの理由でその患者から同意が得られない場合には、家族もしくは病院の倫理委員会等で承認されることが必要です。また過去のデータを分析する場合にも、可能な限り研究対象者からの同意を得ますが、それが困難な場合には病院の倫理委員会等での同意が必要となります。

## 5. 倫理委員会での承認を受けたことを記載していますか？

研究に際しては、一般的に所属施設の倫理委員会の承認を得て実施することが求められています。特に、人間や動物を対象とした研究、研究施設の内部データを使用する等の倫理的な配慮が重要となる研究を行う場合には、倫理委員会等で承認を受けていることを明記してください。倫理委員会がない場合にはそれに相当する決定機関（幹部会議、看護部、委員会等の会議・会合）など、複数の第三者による組織的了解を得ていることを明記してください。研究の実施だけでなく、結果の公表（発表）に関しても、研究対象者および研究施設の承諾が必要です。倫理委員会の名称は匿名とはせずに 実名を用いて正確に表記しますが、倫理委員会の実名を表記することで研究対象者が特定される可能性がある場合には、『所属施設の倫理委員会』等の表記としてください。

## 6. 研究への参加によって対象者に負担や不利益がないように配慮したことを記載していますか？

倫理委員会での承認を受けたことの記載のみでなく、対象者の負担や不利益を避けるために配慮したことを記載します。研究協力依頼の内容と方法、予測されるリスクへの対策（中止基準の設定等）、研究データの取扱い、質問紙の回収方法等、研究結果の公表等、研究の全過程においてどのような倫理的配慮を実施したかを簡潔に記載する必要があります。

## 7. 著作権等の侵害がないように配慮していますか？

文献から本文を引用する場合は、出典（文献）を明記します。図・表は転載許諾を得た上で出典（文献）を明記してください。既存の尺度を使用する場合は、必要に応じて尺度の作成者から許諾を得たことを記載し、出典（文献）を明記してください。尺度を改変して使用する場合は、作成者から許諾を得たことを必ず明記してください。また、原則として薬品や検査器具等は一般名称を用い、（ ）内に商品名と登録商標の場合は®を記載してください。

## 8. 利益相反の有無について明記していますか？

「利益相反」とは、臨床と企業間での共同研究の場合に、公的利益（得られる成果を社会へ還元する）と私的利益（個人が取得する金銭、地位、利権など）が研究者個人の中に生じる状態のことを指します。看護研究では企業から無償で提供された器材を使用したり、企業や営利団体から研究費の提供を受ける場合もあり、利益相反そのものは問題ではありません。しかし、そのような経済的な利益関係などにより、研究に弊害が生じることが問題となります。そのため、公表資料（発表資料、抄録、論文等）に利益相反の有無を記載し自己申告することにより、その研究結果の中立性と公明性を確保して研究の責務を適正に果たしていることを実証する必要があります。

例) <利益相反がある場合>本演題発表に関連して、過去1年間に△△社から研究者所属の看護部への委託研究費・奨学寄付金などの研究費、および個人的な講演謝礼を受けている。

<利益相反がない場合>本演題発表に関連して開示すべき利益相反関係にある企業等はない。

## 個人情報の取り扱いについて

参加登録、演題応募で提出いただいた個人情報は、受付、各種通知、抄録集の編集および発送、問い合わせ、意向調査等に利用します。ただし、また、抄録集の印刷にあたり、ご登録いただいた氏名、所属施設名、を契約した印刷会社に提供いたします。

## 著作財産権の譲渡について

佐賀県看護学会抄録集に掲載された著作物の複製権、公衆送信権、翻訳・翻案権、二次的著作物利用権、譲渡権等は本学会に譲渡されたものとします。著作者自身のこれらの権利を拘束するものではありませんが、再利用する場合は事前に看護協会までご連絡下さい。

## 2026年度 佐賀県看護研究学会演題申込書

(県協会記入欄)

|                               |                                                              |                                                        |                    |                      |
|-------------------------------|--------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------|--------------------|----------------------|
| No.                           |                                                              | 受付<br>月日                                               |                    |                      |
| 表題 (タイトル、サブタイトル)              |                                                              |                                                        |                    |                      |
| キーワード (内容を表すキーワードを3～5個挙げること。) |                                                              |                                                        |                    |                      |
| フリガナ<br>発表者氏名                 | 職 種<br>保・助・看・准                                               | 佐賀県看護協会 会員番号                                           |                    |                      |
| 所属施設名                         |                                                              | 部署名                                                    |                    |                      |
| 施設所在地 〒                       |                                                              | TEL                                                    |                    |                      |
| 共同<br>研<br>究<br>者             | 共同研究者氏名                                                      | 職種 (保・助・看・准)                                           | 佐賀県看護協会<br>会 員 番 号 | 所属施設<br>(発表者と違う場合記入) |
|                               |                                                              | 保・助・看・准                                                |                    |                      |
| 専門領域<br>(いずれ<br>かに○<br>印)     | ア 急性期看護に関する<br>イ 慢性期看護に関するもの<br>ウ 在宅看護に関するもの<br>エ 精神看護に関するもの | オ ヘルスプロモーションに関する<br>もの<br>カ 看護管理に関するもの<br>キ 看護教育に関するもの |                    |                      |
| 発表形式希望 (いずれかの番号に○印)           |                                                              |                                                        |                    |                      |
| 1 口演      2 示説      3 どちらでもよい |                                                              |                                                        |                    |                      |

## 記入方法と注意事項

- 発表者及び共同研究者は抄録原稿の記載と同一としてください。
- 共同研究者氏名の記載は職位に関係なく、この研究を主に担った順としてください。

## 第45回 (2026年度) 佐賀県看護研究学会演題登録チェックリスト

| ☑欄                       | チェック項目                                                                                       |
|--------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>【演題登録資格について】</b>      |                                                                                              |
| <input type="checkbox"/> | 1. 演題登録者 (演題発表者) および看護職の共同研究者は看護協会の会員ですか                                                     |
|                          | 2. 佐賀県看護協会会員番号を記載していますか                                                                      |
| <b>【抄録について】</b>          |                                                                                              |
| <input type="checkbox"/> | 3. 抄録の内容は他の学会や他誌、本学会の他領域等に発表あるいは投稿されていないものですか                                                |
| <input type="checkbox"/> | 4. 看護職の免許取得後に行われた研究ですか                                                                       |
| <input type="checkbox"/> | 5. 「演題登録規程」および「抄録原稿作成方法」に則って作成していますか                                                         |
| <input type="checkbox"/> | 6. はじめに、目的、方法、倫理的配慮、結果、考察および結論を含めて1,000字以内にまとめていますか                                          |
| <input type="checkbox"/> | 7. 本文は様式に従い、A 4判用紙1枚以内で作成していますか (両面および2枚以上は不可)                                               |
| <input type="checkbox"/> | 8. 本文の文字サイズは10.5ポイント、和文フォントは明朝体で全角、英文やアラビア数字は半角ですか                                           |
| <input type="checkbox"/> | 9. 抄録原稿は2種類 (抄録集印刷用A・選考用B) 作成し、それぞれ登録しましたか                                                   |
| <input type="checkbox"/> | 10. 抄録原稿A (抄録集印刷用) には、表題 (副題)・キーワード・発表者名・共同研究者名・所属施設名を記載していますか                               |
| <input type="checkbox"/> | 11. 抄録原稿B (選考用) には、表題 (副題)・キーワードを記載していますか<br>※投稿者を特定できないようにするために、抄録原稿B (選考用) には氏名および所属を記載しない |
| <b>【倫理的配慮とその記述について】</b>  |                                                                                              |
| <input type="checkbox"/> | 12. 実施要綱にある【研究における倫理的配慮とその記述方法】は熟読しましたか                                                      |
| <input type="checkbox"/> | 13. 個人が特定されないように配慮していますか                                                                     |
| <input type="checkbox"/> | 14. 倫理委員会等の倫理審査を受け、承認を得ていますか                                                                 |
| <input type="checkbox"/> | 15. 研究対象者 (または代諾者) から研究実施ならびに発表に関する自由意思による承諾が得られていますか                                        |
| <input type="checkbox"/> | 16. 研究対象者に不利益や負担が生じないように配慮していますか                                                             |
| <input type="checkbox"/> | 17. 既存の尺度等の使用について、必要な許諾を開発者から得ていますか                                                          |

\*項目を確認し、抄録原稿A、Bと演題申込書と一緒に提出してください。

## 第45回（2026年度）佐賀県看護研究学会抄録選考基準

| 項目        | 番号 | 内 容                                                                                                                                                                                                       |
|-----------|----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 表題        | 1  | 内容を適切に表現している                                                                                                                                                                                              |
| 目的        | 2  | この研究により何を明らかにしようとしているかが明確である                                                                                                                                                                              |
| 背景        | 3  | 研究の意義が明確である                                                                                                                                                                                               |
| 方法        | 4  | 研究方法は、研究目的・目標達成のために妥当である                                                                                                                                                                                  |
|           | 5  | 対象は適切である                                                                                                                                                                                                  |
|           | 6  | データ収集方法および手順を示している                                                                                                                                                                                        |
|           | 7  | 分析方法は妥当である                                                                                                                                                                                                |
| 結果        | 8  | 研究目的にそった結果を示している                                                                                                                                                                                          |
|           | 9  | 事実を客観的に示している                                                                                                                                                                                              |
| 考察        | 10 | 得られた結果に基づいた解釈をしている                                                                                                                                                                                        |
|           | 11 | 研究目的にそった考察で一貫性がある                                                                                                                                                                                         |
| 倫理的<br>配慮 | 12 | 個人が特定されないように配慮している                                                                                                                                                                                        |
|           | 13 | 倫理審査委員会において研究に関する倫理審査を受け、承認を得ていることを示している<br>ただし、倫理審査委員会以外の決定機関（幹部会議、看護部、委員会等の会議・会合）の承認を得ている場合は、その旨を記載したうえで、下記をすべて満たしていることを示している<br>・対象者（または代諾者）から研究実施ならびに発表に関する自由意思による承諾が得られている<br>・対象者の不利益が生じないように配慮している |
| 発表価値      | 14 | 看護実践に意味ある事実や知見がある                                                                                                                                                                                         |

## 第57回（2026年度）日本看護学会学術集会

テーマ 「 新たな未来を拓く看護の挑戦  
～専門職としての自律した判断と実践～」

### 開催日

- ・ 岡山コンベンションセンター、ANAクラウンプラザホテル岡山、岡山県医師会館  
2026年9月18日（金）～20日（日）

日本看護協会ホームページでご確認ください。

※事前参加登録期間：2026年7月9日（木）～8月20日（木）

## 教育計画作成者

順不同

| No. | 職能 | 氏 名       | 施 設 名             |
|-----|----|-----------|-------------------|
| 1   | 看  | 熊 守 登 代 香 | 佐賀整肢学園こども発達医療センター |
| 2   | 看  | 馬 場 依 子   | 唐津赤十字病院           |
| 3   | 看  | 三 原 志 能 婦 | 済生会唐津病院           |
| 4   | 看  | 中 山 勝 枝   | 河畔病院              |
| 5   | 看  | 岩 崎 聖 子   | 伊万里有田共立病院         |
| 6   | 看  | 近 松 あ や   | NHO嬉野医療センター       |
| 7   | 看  | 大 中 沙 織   | やよいがおか鹿毛病院        |
| 8   | 看  | 北 村 恵     | 佐賀リハビリテーション病院     |
| 9   | 看  | 田 中 園 加   | 佐賀大学医学部附属病院       |
| 10  | 看  | 岡 田 智 美   | 佐賀県医療センター好生館      |
| 11  | 看  | 山 本 洋 子   | 佐賀県看護協会副会長        |
| 12  | 看  | 古 賀 恭 子   | 佐賀県看護協会事業部（教育）    |
| 13  | 看  | 切 通 昌 子   | 佐賀県看護協会事業部（教育）    |
| 14  | 看  | 安 武 里 美   | 佐賀県看護協会事業部（教育）    |

\*No. 1～No.10 令和7年度教育委員

## 公益社団法人 佐賀県看護協会

〒849-0201 佐賀市久保田町大字徳万1997-1

TEL : 0952-68-3058 (事業部 教育直通) FAX : 0952-68-3603

TEL : 0952-68-3299 (代表)

<http://www.saga-nurse.org/>

